



図案の全体を誇り高い鷲にまとめた。胴体は「上田」の文字で骨組み、中央ののがった三角形は、無限の可能性と発展を表す。大空に羽ばたく上田小学校のシンボルである。

うえたっ子



三寒四温で春がそこまで

月日の経つのは早いもので、今年度の登校日も残すところあと20日。一昨日の2月19日は、二十四節気の「雨水」でした。暦の上では雪が雨に変わり、氷も溶けて草木も芽吹く頃とされています。雪の降らない沖縄ですが、日脚がだんだんと長くなり、子どもたちの活動も活発になっているようです。今年度もコロナ禍による臨時休業がありました。学校ではどの学年も総まとめを行い、進学・進級に向けての準備を進めているところです。

新型コロナに対するまん延防止等重点措置が一昨日で解除されましたが、減少傾向は鈍化しており、コロナの足音がまだまだ身近に聞こえているようです。新規感染者に占める10歳未満の割合や「家庭内感染」の多さ等、未だ予断を許さない状況です。ご家族や子どもたちがこれからも元気に過ごせるようよろしくお願いいたします。



2~3月の主な行事予定

※変更・中止もあり
※○の数字は学年

【2月】 ※2月の授業参観は中止いたします。

- 1日(火)~教育相談週間(児童対象) ~2/4
- 2日(水) お話朝会(オンライン)
- 3日(木) 人権の日
- 7日(月) 委員会活動⑥
- 8日(火) 新1年生保護者説明会
- 11日(金) 建国記念の日(祝日)
- 16日(水) 児童会引継ぎ(オンライン)
- 21日(月) 委員会活動引継ぎ⑤⑥
- 23日(水) 天皇誕生日(祝日)
- 26日(土) PTA作業(全学年 奇数学級)



【3月】

- 2日(水) お話朝会(オンライン)
- 3日(木) 人権の日
- 4日(金) 6年生を送る会
- 7日(月) 委員会活動⑤
- 9日(水) 表彰朝会
- 18日(金) 卒業式
- 21日(月) 春分の日(祝日)
- 22日(火) 修了式 離任式
- 23日(水)~ 春休み ~4/7



児童会 & 委員会活動の引継ぎ式

児童会の鍵を引き継いだ新役員の皆さん

新児童会引継ぎ式



令和3年度も年度末を迎え、卒業する6年生からミドルリーダーの5年生にこれまで6年生が担ってきた様々な役割の引継ぎが行われる季節となりました。

2月16日には、児童会役員の引継ぎ式が行われました。次期児童会を引っ張ってくれる児童会役員には、5年生の20名以上が立候補を希望してくれたように、なんとも頼もしい限りです。

そして昨日の6校時には、12の委員会活動の引継ぎを行いました。5年生は6年生の活動の様子をよく観察し、自分が活動したい委員会を決めました。これから1週間は、5・6年で一緒に活動し、2月末からは、完全に活動内容を引き継いでいきます。名実ともに上田小学校のリーダーとなる5年生の皆さん、これからの活躍に大いに期待していますよ！

委員会引継ぎ式

6年代表の1年間の振り返り

委員会引き継ぎ式

5年代表の決意表明



栽培委員会の引継ぎの様子



卒業式でのプレゼント自粛について



先日、お知らせしましたとおり、卒業式は、小学校での教育課程を修了し、中学校生活に向けての希望を抱かせ、新たな人生を歩む気持ちを高めるための儀式です。そのような学校行事において特定の児童へのプレゼントにより、不公平感を生むような状況があってはならないと考えています。どうかこの趣旨をご理解の上、ご協力をよろしくお願いいたします。

沖縄のサクラをみて想うこと

通勤途中、家々の庭に咲くピンクの桜に、季節感のないといわれる南国沖縄にも、春の足音を感じる今日この頃です。ところで、沖縄の桜前線は、北から南にだんだんと南下してくることをご存じですか？

沖縄で一般的に見られる桜はカンヒザクラ(寒緋桜)で、花芽は夏頃に作られ、それから休眠状態に入り、その後一定期間、寒さにさらされてから目を覚まし(休眠打破)、咲き始めるのだそうです。その気温がおおよそ15度。眠っている花の芽を寒さが起こしてくれるんですね。それで、せまい地域でいうなら、気温の低い山の上から麓へ、広く考えると北から南(北部から南部)に向かって移動するというわけです。豊見城市のある本島南部よりも北部ヤンバルの方が早くその気温まで下がり、休眠打破が起こるんですね。そういえば、暖かい沖縄などでは、チューリップの球根を植え付ける前にしばらく冷蔵庫で寝かせておくことで成長のスピードが早く、一斉に花が咲くそうです。



「寒さ」というストレスが植物の成長やきれいな花を咲かせる刺激となるんですね。

学校生活においても「適度なストレス」となる「刺激」は必要だと考えます。家庭学習や学校からの課題、テストや発表前の緊張感、友だちとの人間関係、いろいろな成功や失敗体験…。適度のプレッシャーや競争・緊張や不安は、子どもたちを成長させる要素になると思います。逃げ出さず、諦めず、最後までやり遂げたときの喜びや達成感、必ず本人の自信に繋がると思います。たとえうまくいなくても、しっかりと意味づけができ、そこから学ぶことがあれば、それは失敗ではなく、次の成功に繋がるものです。学校では、そのように考え、子どもたちを見守りながら、いろいろな活動を仕組み、子ども達と接しています。ご家庭でも「失敗しないように!」と転ばぬ先の杖で、困難を排除するだけでなく、「ここで見るから失敗もしてごらん。」というくらいの大らかさで子ども達を見てあげていただきたいと思ひます。



しかし、そのような教師の想いが、「十分に子ども達に伝わっていないな」と感じた時には、一番身近にいる保護者や家族の皆様フォローしていただきたいと思ひます。お子さんの様子が「いつもと違うな」と感じたら、子どもからのサインと捉え、是非担任と連絡をとりあっていただきたいと思ひます。ストレスの感じ方にはかなりの個人差があります。同じ働きかけでも受け取り方が違って来るかもしれません。子どもたちの実態に応じて、適切に対応していきたいと考えています。

お知らせ

メールシステムとして「マチコミメール」を導入します。

本校では昨年末、無料の情報共有ツールとして「マチコミメール」を導入しました。これにより「欠席届」をパソコンやスマホ・携帯電話から送ることができるようになり、保護者の皆様の負担を軽減することができるものと考えます。また、学校からの文書や学校評価でもこのツールを活用していきたいと考えております。そこで、登録手順に従って、登録作業をお願いします。学校からのお知らせには、「学年指定送信」と「全体一斉送信」がありますので、お手数ですが「お子様ごとに登録をお願いします(登録方法は学校HPをご覧ください、不明な点がありましたらお問い合わせください)。昨年末の導入後、マチコミメールに登録していただいたご家庭からは、すでに欠席届をオンラインで受け付けております。なお、これまで使用しておりました「めるぼん」は、令和4年3月をもって終了し、4月からは「マチコミメール」のみで情報の共有を図って参りますのでよろしくお願いいたします。